



令和 5 年度  
岩手県立沼宮内高等学校  
第 2 回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和 5 年 11 月 22 日 (水) 15:35~16:50

2 場 所 沼宮内高等学校 会議室

3 次 第

(1) 開会のことば

(2) 校長あいさつ

(3) 学校概況報告

・ 行事、部活動等報告 (副校長)

・ 中間反省 (各主任)

・ 令和 5 年度事業実施状況 (校長)

・ 県外募集について、現在まで県外から 3 名の見学者あり

・ 公営塾については、進学意識の醸成が課題

・ 中学校訪問は概ね好評。成果として訪問先から見学の希望者があった

◎地域みらい留学、中学生一日体験入学等は本校の魅力をどこに設定するかのコンテンツ整理が必要

(藤原さん) アピールできるコンテンツがあと 1 つあればと感じるが何かビジョンはあるか？

(校長) 今年度から始めたフリースポーツ部に対する反応が中学生からあったことから、可能性を感じた地域と関わりながらできること、地域スポーツの発展も考えながら探りたい

少人数教育ができることも魅力化の一つと考えている(手厚い指導、確かな学力)

(藤原氏) フリースポーツで実際に取り組んでいるスポーツは？→野球・バスケットボール

王道の競技でなく、逆に部活動でやらないようなスポーツに可能性があるのではないか

(教育長) 楽しさと出口(卒業後の進路)を意識した両面に作用するものを考えたら良いのではないか

(宮田氏) 結果が伴っているもの(ホッケー)をさらに伸ばすスタンスの方が良いのではないか

秋祭りなどの伝統的な芸能に積極的に参加できる生徒がいることは他地域にない魅力ではないか

(三田地氏) 学力をつけると盛岡方面に出してしまうのが中学生の実態

出口の保障も含めたホッケーのブランド力に期待したい

幼少期からのホッケー選手の育成に町をあげて取り組むことも効果的ではないか(同窓会長も同意)

- ・岩手秋祭りについて、今後は組団への参加を促したい
- ・就職希望者への事業所訪問のような活動を進学希望者に対しても同様の意識付けになるような活動が必要
- ・学校評価（副校長）
  - ・学年ごとにカラーがあるが、学年をへるごとに A 評価が増える
  - ・生徒について、今年度は例年より学校満足度が高い
  - ・職員は例年より肯定的な評価が多いことが特徴的  
(宮田さん)生徒が指導してほしい項目の 2 番目に「基礎学力の向上」があることに注目したい  
学力がしっかりある学校であることによって、他のコンテンツがより魅力的にうつると考える

#### (4) 次年度に向けての意見交換

- ・県外募集について  
下宿整備の見通しは？ →現在、来年度に向けて受け入れ申し出 1 件あり  
再来年度以降、寮の整備も視野に入れている  
(同窓会長)第一に寄宿舎の施設整備が望まれる
- ・産業まつりと沼高祭の共同開催について  
成果として 2 日間で約 1500 名の来場者あり  
来年度に向けて改善点などを町と学校で共有  
(校長)総探の発表会は昨年度の反省を生かしたスケジュールが功を奏した

#### (5) 学校運営協議会開催計画について【第 3 回 2 月 27 日 (火)】

## 4 その他

## 5 閉会